

今月の管内農業情報(田原農業改良普及課)

[2016年7月29日]

7月の農業情報

タイトル セミナーでしか聞けない！「普及員の講話」好評

とき 平成28年6月20日(月)

ところ 田原市福祉センター

主体・対象 フレッシュライフセミナー受講生(14名)

内容

本年度第1回目となる若い女性農業者を対象としたフレッシュライフセミナーを開催した。農業経営・農家生活の基礎知識の習得支援のため新企画として、「産地を支える農業技術」をテーマに講話コーナーを設けた。

田原農業改良普及課の技術担当者が「渥美の白輪菊の歴史について」と題して輪菊専作経営の成り立ち、産地化に向けた技術確立・品種の変遷と「夏の特産品 アールスメロン」と題して出荷量全国2位の産地としての状況、品種名の由来(アールスフェボリット=男爵のお気に入り)、商品性の高い見た目(ネット)を発生させるための仕組みと管理技術について説明した。

受講生からは「初めて聞く話だったが興味が深まった」「栽培についてもっと知りたい」と農業への関心が高まった様子が見られた。また、他の作目に関する講話の要望も多く出された。

農業改良普及課では今年度4回のセミナー開催を計画しており、講話コーナー等を通して農業の基礎知識の習得を支援する。



熱心に耳を傾ける受講生ら